

なんですね!!。何時まで管理世話が出来るか判りませんがもう10年、70歳位まではいけるんじゃない
かと勝手に判断して、この度、33年前、古城町のロビーに置いた水槽180cm×60cm×90cm、水量約1
トンの品を捨て自宅の庭の一部に水槽を置くべく基礎から重量に十二分耐えうる強度、地震の経験を生
かして、水漏れしてもOKの排水、勾配、見た目に良い配線、配管、給湯 etc 今までの経験から考
えられる物を全部凝縮した建物のレイアウトをして東京の水槽メーカー（ニッソー）の看板水槽特注
しますと大台の金額になりますがその中古ですから、そこそこの1,5トンの水量セット一式を運んでも
もらい、取り付けには青柳建築さん一門総動員して、自宅に搬入取り付け、5月以来ようやく水質も
安定して大きな魚は30cm～小は10cm位まで世界各地域の海水魚40種類位を一同に入れ込み、この趣味
の醍醐味を味わっています。楽しく観賞するには2週間に一度は水槽掃除と海水の一部交換がまつて
いますが、そんな苦労はなんの園マリ・・・

これから冬に向かって外は寒風、霧混じりの雨、そして雪になっても我が家の一角落は常夏の風情で
す。

家庭会合においての方はご覧になられておりますが、まだの方は是非一度ご笑覧下さい。

話は変わりますが、この前学校の先生が今時の親は・・・という事で話を聞きました。それは学校
給食で“いただきます” “ごちそうさまでした”などと言わせないでくれますって!!。金を払って食
べさせているんだからとの理由だそうです。いかがですか？他人への思いやりや感謝とか、食べ物や
品物への感謝など全然無視した子供教育がほんの一部でしょうがなされています。

せめて爺さん、婆さん、孫の教育はしっかりしようと魚と一緒に見ながら、訳の分からぬ事を自分の
趣味を正当化すべく語っています。合掌

第5回理事会

開催日時 平成17年11月1日（火） 11：30～12：30

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 潤岡 小林（満） 山本 梨木 石川（友） 丸山（勝） 岡田 星野 斎藤（正）

五十嵐 本間（重） 山中 山口

X 出席者13／14（委任状3）

協議事項 1. 米山梅吉記念館100円募金協力の件 承認

米山奨学BOXより6,100円送金

2. 「職業奉仕月間」職場例会決算報告 承認

3. 事務局パソコン入れ替えの件 承認

リースは組まず買い取る

4. 報告事項

親睦活動委員会 11月第2例会が夜例会のため結婚記念祝いは第3例会に行う

社会奉仕委員会 防災セミナー出席報告

20周年式典案内は11月中に発送予定

ニコニコボックス： 1日現在累計 475,000円

池田英夫君（三条東RC） 三条北ロータリークラブの皆様にはいつも多大なるご支援とご指
導を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。今後ともよろしくご指導をお願い申し
上げます。

鈴木守男君（三条東RC） 北ロータリークラブの皆様方にはいつもご指導をいただきありが
とうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

渕岡茂君 会長杯ゴルフで馬券だけ当たりました。ゴルフを始めての経験でした。三条東の池
田会長、鈴木さんお出かけいただきありがとうございます。

石川友意君 五十嵐会員卓話ご苦労様です。よろしくお願ひいたします。

丸山勝君 "

本間建雄美君 長男重臣が10月22日結婚致しました。其の節は皆様方には大変御世話になり有難う
ございました。今後共宜しくお願い致します。

堀川正幸君 色々と思い悩んだ末に良い天気に感謝!!

斎藤興一君 行く秋を感じる頃となりました。落葉のおちる音に想いを重ね、柿の実を食べてい
ます。今日は五十嵐さん卓話楽しみにしています。今日君が代をうたうと背筋がす
かっとします。

木宮隆君 久しぶりの例会で緊張しております。

落合益夫君 歓迎します。三条東ロータリークラブ池田さん、鈴木さん。三条南ロータリークラ
ブ吉井さん。

馬場直次郎君 お取越し荒れの11月なのですが、春を思わせる気候です。この陽気はどうなってい
るのでしょうか？

羽賀一夫君 会長杯で馬券が入りましたので。

大橋政雄君 ボックスに協力

外山晴一君

佐藤義英君 ボックスに協力!!

今井克義君 会長が馬券をBOXにとのこと。私も慌てて従います。

中條耕二君 東クラブ池田、鈴木、吉川さんようこそご来訪下さいました。東クラブの発展には
目を見張るものがあります。共に手をたずさえてゆこうではありませんか。

斎藤正君 "

駒形実君 五十嵐会員の卓話楽しみにしております。

小林繁男君 娘がよめに行きました。やはり泣きました。

安田貞夫君 BOXに協力

ロータリー財団：

本間建雄美君 スマイルと同文。10月22日長男が結婚された。

米山獎学会：

本間建雄美君 スマイルと同文。10/22迎賓館トキワでご子息がめでたくご結婚をなされました。

*10月のコメント賞は堀川正幸会員です。

三条東ロータリークラブ設立準備金贈呈式：

金百万円（設立準備金として）・例会用備品一式を20周年記念事業の一環として贈呈

三条東ロータリークラブ 池田英夫会長挨拶

いつも北ロータリークラブの皆様方には大変お世話になっております。例会にも毎回のように来て頂き物心両面からささえて頂き本当にありがとうございます。本日は多額の寄付金を頂き重ねてお礼申し上げます。来年7月以降に予定しています「認証状伝達式」に使わせて頂こうと考えておりますのでよろしくお願ひします。先月現在で会員数は23名で今月2名入会の予定になっております。40名を目指して会員1人が1人を目標に頑張っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。本日はどうもありがとうございました。

卓 話： 「方言の探索」 五十嵐 茂会員

昭和62年にある政治家にそそのかされて三条にまいりました。依頼20年経過致しました。平成5年に所帯を持ちましたのでそれからは本籍、住民票も新潟県人、三条の住民になっております。62年に来た当初、言葉に困りました。それ以前の6年間は東京に居りました。実は私は皆さんご承知の通り大学生活のために鹿児島県奄美大島から上京し3ヶ月間悩んでやっと覚えた全国共通と言われる江戸表の言葉をマスターしたにも拘わらず新潟に赴いて真っ先に「なじらね」と言う言葉に戸惑いを感じた。東京でこの言葉を言われれば必ず時計を見ます。「What Time is it now」だと思います。この言葉が最近は非常に心地よく、親しくなった人には必ず「なじらね」と問い合わせて過ごせるようになりました。

サンジョッパライは（いい加減後始末が悪い事）と言われている。これについては4つの説がある。

①三条の商人は支払いがだらしない。

②三条の商人が実際より高値で売りつけるので客も半額から6掛けの代金しか払わない。

③三条はかつて村上藩の飛び地だった事で藩金の不足分を後で三条で支払うからと言ってその場をしのいだ。

④「みそか払い」と読むべき「三十日払い」をサンジュウバライと読み、それがなまってサンジョウバライとなって。まず「いいかげんに後始末が悪い」のサンジュウバライの使用されているのが、山梨、広島県にあるので三条とは関係ないといえる。

したがって①②③は成り立たない。④の説が最も有力である。

越後では三十をサンジョーとされた。ジュをジョとなまるのはごく普通の事だった。

十五をジョーゴ、巡査をジョンサと言う。だからサンジョバライのもとの形はサンジュウバライだと言う事ができる。

元々ミソカバライ（三十日払い）は江戸時代から続いた商習慣で、西鶴の「世間胸算用」に書いてある様に決していい加減なものではなく極めて厳しく借金の取り立てが行われていたのだ。だからミソカバライがサンジョッパライにつながるとは思えない。

江戸時代、貸した金の返済を求める訴えについて奉行所は債務者に三十日限りの返済を命じた。これを「三十日切り済み方」といい三十日以内に分割して少しでも返済すれば後は、毎月2回少しづつの返済が許された。そこで以降の返済がいい加減になる事があったらしい。この「三十日切り済み方」と「三十日払い」とが混合し「三十払い」となりサンジュウバライ →サンジョッパライに変化されてしまった。

三条では接尾語に「・・・て」と用いられているが、中之島、栃尾は「・・・が」がきます。接頭語に「バカ」が良くつく。最初は違和感がありましたが今では自然に受け止めることができ、私自身も使っております。

私は兄弟が6人おりまして末っ子です。新潟の言葉でいいなと思うのは長男を重視される「兄にゃ（アンニヤ）」「兄様（アンサマ）」とか次男坊（もしかアンニヤ）までは何とかいいのですが、私のように6男坊はというと「かすおじ」と表現されます。「かす」になった覚えもないがそう表現される。又「つるッタグリ」という人もいます。蔓に手繕られて出てきたわけではないですが。ただ平成5年にあの料理屋に婿になりましたので戸籍上は「兄にゃ」になりました。又「おじ」「おば」という表現も東京の人が聞くと家族の紹介等の時、お兄ちゃんがいてどうして叔父さん、叔母さんがくっつくのかということになります。「い」「え」の表現も逆に使われている。私も三条の言葉に慣れ親しんでいますが、今でも疑問に感じるのは「歌をいえさ」と言うこと。歌は言うものではなく唄うものだと思う。「ばかあっちは」「ばかかせぐ」は理解できても「はかいっているかえ」「はかいってね」「しねばいいねか」「しねばいかった」となると東京の人には理解できない。普通に聞いていると自殺を強要する・承諾するという会話です。新潟の言葉で一番恐ろしい言葉かなと思います。

新潟の語尾で「だ」「で」「ど」が「ら」「れ」「ろ」に変わって大変な言葉になる。そろそろ帰ろうとした客に対してホステスが「まだいれて」と言った。客は何を勘違いしたのか閉店まで居たが何もなかった。

国歌「千代に八千代にさざれ石の巣となりて・・・」は観世流の謡いの中から引用して作られたと言うこととこの謡いの一節「ともかくも計らいそうらい」を三条弁に訳すとどうなるか「いいすけ、はややれっや」となると言うことをお話しして終わりたいと思います。

会 員 の 声： 「趣味の話 パートⅡ」 大野 新吉

我が家に水槽があり、熱帯淡水魚、熱帯海水魚etc飼育している事は会員の皆様、ご存じの事と思われます。この道40年、自慢にもなりませんがゴルフにはなかなか力が入りませんが高校卒業後から始めたこの趣味、今は道楽の部分に入りつつありますでしょうか？

それもこれも大義名分はお客様から喜んでもらえるから等、訳の分からぬ事を自分勝手に意味付けてこれまで、所狭しと続けてきました。私はもう63歳、気持ちは20歳代でも肉体はやっぱり60過ぎ